

平成 12 年度地域看護学教室研究業績

(1) 原著・報告

Sachiyo Murashima, Satoko Nagata, Kenji Toba, Yasuyoshi Ouchi, Yoko Sagawa

Characteristics of patients referred for discharge planning from a geriatric ward at a national university hospital in Japan: Implications for improving hospital programs
Nursing and Health Sciences, 2(3), 153-161, 2001

Mami Kayama, Joyce Zerwekh, Karen A. Thornton, Sachiyo Murashima

Japanese expert public health nurses empower clients with schizophrenia living in the community
Journal of Psychosocial Nursing and Mental Health Services, 39(2), 40-45, 2001

Sachiyo Murashima, Satoko Nagata, Joan K. Magilvy, Sakiko Fukui, Mami Kayama

Home care nursing in Japan: A challenge for providing good care at home
Public Health Nursing, 2001 in press

鷺見尚己, 村嶋幸代, 鳥羽研二, 大内尉義

退院困難が予測された高齢入院患者に対する早期退院支援の効果に関する研究
—特定機能病院老年病科における準実験研究—
病院管理, 38(1), 29-40, 2001

竹内奈緒子, 村嶋幸代, 服部真理子

24 時間在宅ケアにおけるヘルパー単独体制と看護婦・ヘルパー協働体制の比較
—協働のあり方とその影響に焦点を当てて—
日本在宅ケア学会誌, 4(1), 24-30, 2000

横山梓, 村嶋幸代, 永田智子, 柳沢愛子, 若林浩司, 田城孝雄, 鳥羽研二, 大内尉義

—国立大学病院で専門部署による退院支援を受けた患者の退院後調査—
病院管理, 38(1), 53-61, 2001

田高悦子, 金川克子, 立浦紀代子

在宅寝たきり高齢者の ADL 低下予防のためのケアプログラムの効果に関する研究
—1 年半後の転帰と ADL の推移—
日本地域看護学会誌, 3(1), 52-58, 2001

田高悦子, 金川克子, 立浦紀代子

地域高齢者に対する介護予防プログラムの開発
日本未病システム学会誌, 7(2), 2001 in press

田高悦子, 金川克子, 立浦紀代子, 和田正美

在宅痴呆性高齢者に対する回想法を取り入れたグループケアプログラムの効果
老年看護学, 5(1), 96-106, 2000

田高悦子, 金川克子, 立浦紀代子, 北谷美之, 柳沢昌代

在宅寝たきり高齢者の ADL 低下予防プログラム —技法と効果評価—
訪問看護と介護, 5(7), 562-574, 2000

蔭山正子, 金川克子, 大島巖

精神障害者家族会への専門職による支援内容と評価指標の作成
—評価指標を用いた設立支援と現在の支援の比較検討—
日本地域看護学会誌, 2(1), 11-16, 2000

蔭山正子, 金川克子, 大島巖, 桶谷肇

精神障害者家族会の設立までと現在における専門職による支援の類型化に関する研究：第 1 報 —設立
支援と現在の支援の特徴とその推移—
精神障害とリハビリテーション, 4(1), 52-58, 2000

蔭山正子, 金川克子, 大島巖, 桶谷肇

精神障害者家族会の設立までと現在における専門職による支援の類型化に関する研究：第 2 報
—支援の類型に関連する要因—
精神障害とリハビリテーション, 4(2), 150-156, 2000

蔭山正子, 金川克子, 桶谷肇

精神障害者家族会が設立されるまでの専門職による支援の特徴
—東京近郊の事例調査を通して—
保健婦雑誌, 56(11), 956-962, 2000

都筑千景, 金川克子

出産後から産後 4 か月までの子を持つ母親に生じた育児上の不安とその解消方法
—第 1 子の母親と第 2 子以上の母親における比較—
日本地域看護学雑誌, 3(1), 193-198, 2001

麻原きよみ, 大久保いく子, 小西恵美子, 征矢野あや子

在宅酸素療法患者の食事の意味に関する質的分析
看護研究, 33(3), 321-329, 2000

山下孝子, 高島洋子, 中村恵子, 中尾幸代, 征矢野あや子

転倒・転落を防止するための看護のアプローチ；転倒予防教室の試み
臨床看護, 27(1), 1-7, 2001

(2) 総説・解説

村嶋幸代

デンマークにおける痴呆性老人への対応
作業療法ジャーナル, 34(5), 594-597, 2000

柳沢愛子, 若林浩司, 田城孝雄, 永田智子, 村嶋幸代
東大病院医療社会福祉部からの事例報告
—退院支援へのチャレンジ1:退院に対する不安が大きかったが,医療社会福祉部の積極的な活動により,
無事に退院できた例
保健の科学, 42(10), 825-830, 2000

柳沢愛子, 若林浩司, 田城孝雄, 阿部雪子, 鷲見尚己, 永田智子, 村嶋幸代
東大病院医療社会福祉部からの事例報告
—退院支援へのチャレンジ2:在宅か転院かで揺れ動くなか,医療社会福祉部の粘り強い働きかけと介護
保険の開始により,地域医療体制を整え退院できた例——重度の褥創を持つ長期入院患者の例
保健の科学, 42(11), 909-916, 2000

若林浩司, 柳沢愛子, 田城孝雄, 阿部雪子, 永田智子, 村嶋幸代
東大病院医療社会福祉部からの事例報告
—退院支援へのチャレンジ3:家族介護は無理と判断した医療社会福祉部の迅速な介入により,スムーズ
に転院・入所が可能になった事例
保健の科学, 42(12), 995-1001, 2000

柳沢愛子, 若林浩司, 田城孝雄, 阿部雪子, 永田智子, 村嶋幸代
東大病院医療社会福祉部からの事例報告
—退院支援へのチャレンジ4:がんの終末期にありながら,医療社会福祉部の支援により在宅ケアの支援
体制が整い,自宅でHPNと疼痛管理を行いつつ療養生活を送ることができた例
保健の科学, 43(1), 67-73, 2001

若林浩司, 柳沢愛子, 田城孝雄, 阿部雪子, 永田智子, 村嶋幸代
東大病院医療社会福祉部からの事例報告
—退院支援へのチャレンジ5:要求度の高い患者・家族のニーズをつかみきれずに,転院した後も,医療
社会福祉部が相談しながら再転院した事例
保健の科学, 43(2), 149-154, 2001

柳沢愛子, 若林浩司, 田城孝雄, 阿部雪子, 永田智子, 村嶋幸代

東大病院医療社会福祉部からの事例報告

—退院支援へのチャレンジ6: 痴呆の高齢夫婦に対して, 適切な介護保険サービスの利用を支援し, 在宅療養が可能となった事例 (軽度痴呆で糖尿病をもつ妻と軽度痴呆の夫の退院支援から)

保健の科学, 43(3), 243-248, 2001

松谷美和子

特別寄稿: 患者家族滞在施設設立の経緯と課題・1

病院, 59(10), 880-886, 2000

松谷美和子

特別寄稿: 患者家族滞在施設設立の経緯と課題・2

病院, 59(11), 960-964, 2000 村嶋幸代

デンマークにおける痴呆性老人への対応

作業療法ジャーナル, 34(5), 594-597, 2000

柳沢愛子, 若林浩司, 田城孝雄, 永田智子, 村嶋幸代

東大病院医療社会福祉部からの事例報告

—退院支援へのチャレンジ1: 退院に対する不安が大きかったが, 医療社会福祉部の積極的な活動により, 無事に退院できた例

保健の科学, 42(10), 825-830, 2000

柳沢愛子, 若林浩司, 田城孝雄, 阿部雪子, 鷲見尚己, 永田智子, 村嶋幸代

東大病院医療社会福祉部からの事例報告

—退院支援へのチャレンジ2: 在宅か転院かで揺れ動くなか, 医療社会福祉部の粘り強い働きかけと介護保険の開始により, 地域医療体制を整え退院できた例—

—重度の褥創を持つ長期入院患者の例

保健の科学, 42(11), 909-916, 2000

若林浩司, 柳沢愛子, 田城孝雄, 阿部雪子, 永田智子, 村嶋幸代

東大病院医療社会福祉部からの事例報告

—退院支援へのチャレンジ3: 家族介護は無理と判断した医療社会福祉部の迅速な介入により, スムーズに転院・入所が可能になった事例

保健の科学, 42(12), 995-1001, 2000

柳沢愛子, 若林浩司, 田城孝雄, 阿部雪子, 永田智子, 村嶋幸代

東大病院医療社会福祉部からの事例報告

—退院支援へのチャレンジ4: がんの終末期にありながら, 医療社会福祉部の支援により在宅ケアの支援

体制が整い、自宅でHPNと疼痛管理を行いつつ療養生活を送ることができた例
保健の科学, 43(1), 67-73, 2001

若林浩司, 柳沢愛子, 田城孝雄, 阿部雪子, 永田智子, 村嶋幸代.

東大病院医療社会福祉部からの事例報告

一退院支援へのチャレンジ5: 要求度の高い患者・家族のニーズをつかみきれずに、転院した後も、医療社会福祉部が相談しながら再転院した事例

保健の科学, 43(2), 149-154, 2001

柳沢愛子, 若林浩司, 田城孝雄, 阿部雪子, 永田智子, 村嶋幸代

東大病院医療社会福祉部からの事例報告

一退院支援へのチャレンジ6: 痴呆の高齢夫婦に対して、適切な介護保険サービスの利用を支援し、在宅療養が可能となった事例(軽度痴呆で糖尿病をもつ妻と軽度痴呆の夫の退院支援から)

保健の科学, 43(3), 243-248, 2001

松谷美和子

特別寄稿: 患者家族滞在施設設立の経緯と課題・1

病院, 59(10), 880-886, 2000

松谷美和子

特別寄稿: 患者家族滞在施設設立の経緯と課題・2

病院, 59(11), 960-964, 2000

(3) 著書

村嶋幸代 (分担執筆)

標準理学療法学・作業療法学 老年学 (大内尉義編)

第18章 高齢者の退院支援, 165-169

東京: 医学書院, 2001 (刊行予定)

(4) 学会・シンポジウム掲載

柳沢愛子, 若林浩司, 永田智子, 村嶋幸代, 田城孝雄, 今川美恵子, 大内尉義, 鳥羽研二

特定機能病院における要介護高齢者への退院支援方策の作成

平成12年度訪問看護・在宅ケア研究助成研究報告書 (主任研究者: 柳沢愛子), 2001

金川克子, 田高悦子, 立浦紀代子, 和田正美

老人性痴呆患者の介護指針

平成12年度長寿医療研究委託事業報告書 (主任研究者: 青葉案里), 2000

金川克子, 田高悦子

転倒予防・閉じこもり予防プログラム開発

平成 12 年度厚生省高齢者ケア未来モデル事業研究事業報告書（実施主体：石川県羽咋市），2000

金川克子, 立浦紀代子, 田高悦子

在宅高齢者に対する組織的な保健・看護・介護プログラム開発と評価に関する研究

—ランク B, C 高齢者に対する看護・介護プログラム開発と評価に関する研究—

平成 12 年度厚生省長寿科学総合研究事業報告書（主任研究者：金川克子），2001

蔭山正子

専門職による家族会支援の実態と今後の課題

—専門職が支援して設立された家族会を対象とした全国調査から—

全家連保健福祉研究所モノグラフ 28 号，2000

(5) 学会発表

太田勝正, 中西睦子, 水流聡子, 片山京子, 出羽澤由美子, 中根薫, 河口真奈美, 近森栄子, 鈴木学美, 宮田さおり, 安藤幸子, 二宮啓子, 村田恵子, 小野智美, 川野雅資, 北島謙吾, 大久保功子, 三橋恭子, 村嶋幸代

看護実践を記述する用語の構造に関する検討（第 1 報）—専門領域による表現形式の違いに着目して—
第 20 回日本看護科学学会，東京都 東京国際フォーラム，2000 年 12 月 15～16 日

水流聡子, 中西睦子, 太田勝正, 片山京子, 村嶋幸代, 出羽澤由美子, 中根薫, 河口真奈美, 近森栄子, 鈴木学美, 宮田さおり, 安藤幸子, 二宮啓子, 村田恵子, 小野智美, 川野雅資, 北島謙吾, 大久保功子, 三橋恭子

看護実践を記述する用語の構造に関する検討（第 2 報）—表現と実際の行為との一致度に着目して—
第 20 回日本看護科学学会，東京都 東京国際フォーラム，2000 年 12 月 15～16 日

鈴木学美, 片山京子, 宮田さおり, 近森栄子, 村嶋幸代, 岡本玲子, 太田勝正, 水流聡子, 出羽澤由美子, 中根薫, 河口真奈美, 中西睦子

在宅ケア領域における看護実践を記述する用語の構造に関する検討

第 20 回日本看護科学学会，東京都 東京国際フォーラム，2000 年 12 月 15～16 日

永田智子, 村嶋幸代

退院支援専門部署が関わった患者の特徴—特定機能病院老年病科の退院患者を例にとって—

第 20 回日本看護科学学会，東京都 東京国際フォーラム，2000 年 12 月 15～16 日

田高悦子, 金川克子, 立浦紀代子

Chair-bound 寝たきり者の 1 年後の転帰と関連要因に関する研究

第3回日本地域看護学会，東京都 全共連ビル・都市センターホテル，2000年6月17～18日

田高悦子，金川克子，立浦紀代子

地域高齢者に対する介護予防プログラムの開発

第7回日本未病システム学会，愛知県，2001年1月19日

鷺見尚己，村嶋幸代，鳥羽研二，大内尉義

退院困難が予測された高齢入院患者への早期退院支援の効果に関する研究

第38回病院管理学会，広島県 広島国際会議場，2000年11月1～2日

鷺見尚己，村嶋幸代，鳥羽研二，大内尉義

退院困難が予測された高齢入院患者への早期退院支援の効果に関する研究

第4回高齢者介護／看護／医療フォーラム，大阪府，大阪国際会議場，2000年10月28日

本田亜起子，都筑千景，森津外茂美，池田睦美，谷内憂子，斉藤恵美子，金川克子

一人暮らし高齢者の生活状況と支援のあり方に関する検討

第59回日本公衆衛生学会，群馬県 グリーンドーム前橋，2000年10月18～20日

横山梓，村嶋幸代，永田智子

特定機能病院で退院支援を受けた患者の退院後調査

第59回日本公衆衛生学会，群馬県 グリーンドーム前橋，2000年10月18～20日

太田勝正，中西睦子，水流聡子，片山京子，出羽澤由美子，中根薫，河口真奈美，近森栄子，鈴木学美，宮田さおり，安藤幸子，二宮啓子，村田恵子，小野智美，川野雅資，北島謙吾，大久保功子，三橋恭子，村嶋幸代

看護実践を記述する用語の構造に関する検討（第1報）—専門領域による表現形式の違いに着目して—
第20回日本看護科学学会，東京都 東京国際フォーラム，2000年12月15～16日

水流聡子，中西睦子，太田勝正，片山京子，村嶋幸代，出羽澤由美子，中根薫，河口真奈美，近森栄子，鈴木学美，宮田さおり，安藤幸子，二宮啓子，村田恵子，小野智美，川野雅資，北島謙吾，大久保功子，三橋恭子

看護実践を記述する用語の構造に関する検討（第2報）—表現と実際の行為との一致度に着目して—
第20回日本看護科学学会，東京都 東京国際フォーラム，2000年12月15～16日

鈴木学美，片山京子，宮田さおり，近森栄子，村嶋幸代，岡本玲子，太田勝正，水流聡子，出羽澤由美子，中根薫，河口真奈美，中西睦子

在宅ケア領域における看護実践を記述する用語の構造に関する検討

第20回日本看護科学学会，東京都 東京国際フォーラム，2000年12月15～16日

永田智子, 村嶋幸代

退院支援専門部署が関わった患者の特徴—特定機能病院老年病科の退院患者を例にとって—
第 20 回日本看護科学学会, 東京都 東京国際フォーラム, 2000 年 12 月 15~16 日

田高悦子, 金川克子, 立浦紀代子

Chair-bound 寝たきり者の 1 年後の転帰と関連要因に関する研究
第 3 回日本地域看護学会, 東京都 全共連ビル・都市センターホテル, 2000 年 6 月 17~18 日

田高悦子, 金川克子, 立浦紀代子

地域高齢者に対する介護予防プログラムの開発
第 7 回日本未病システム学会, 愛知県, 2001 年 1 月 19 日

鷺見尚己, 村嶋幸代, 鳥羽研二, 大内尉義

退院困難が予測された高齢入院患者への早期退院支援の効果に関する研究
第 38 回病院管理学会, 広島県 広島国際会議場, 2000 年 11 月 1~2 日

鷺見尚己, 村嶋幸代, 鳥羽研二, 大内尉義

退院困難が予測された高齢入院患者への早期退院支援の効果に関する研究
第 4 回高齢者介護／看護／医療フォーラム, 大阪府, 大阪国際会議場, 2000 年 10 月 28 日

本田亜起子, 都筑千景, 森津外茂美, 池田睦美, 谷内憂子, 斉藤恵美子, 金川克子

一人暮らし高齢者の生活状況と支援のあり方に関する検討
第 59 回日本公衆衛生学会, 群馬県 グリーンドーム前橋, 2000 年 10 月 18~20 日

横山梓, 村嶋幸代, 永田智子

特定機能病院で退院支援を受けた患者の退院後調査
第 59 回日本公衆衛生学会, 群馬県 グリーンドーム前橋, 2000 年 10 月 18~20 日

(6) シンポジウム・セミナー等

加瀬五郎, 押淵徹, 湯沢まさみ, 山本美代子, 村嶋幸代, 野村陽子

平成 12 年度日本看護協会保健婦職能集会 (シンポジスト)
シンポジウム 「地域における 21 世紀の保健婦 (士) 活動の展望」 (司会 河野啓子)
東京都 九段会館ホール, 2000 年 5 月 19 日

Takehiko Kikkawa, Bin Takeda, Sachiyo Murashima, Reiko Saito

The 1st Regional Conference of the IUHPE (International Union of Health Promotion and Education),
Northern Part of the Western Pacific (Symposists)
Workshop "Advocacy and Community Health Nursing Practice: The Strategy of Public Health Nurses

through Creating Around-the-Clock In-Home Care" (Moderators: Chieko Kawata, Kazuyoshi Ohtsu)
Tokyo: Juntendo University Noboru Ariyama Memorial Hall, June 23, 2000

広井良典, 山崎 絆, 村嶋幸代, 近藤宣雄, 平林勝政

第 26 回日本看護研究学会 (シンポジスト)

シンポジウム「21 世紀の看護を担うために『拡大する看護職の役割と責任』」(司会: 川村佐和子, 紙屋克子)

千葉県 幕張メッセ, 2000 年 7 月 27~28 日

遠藤英俊, 宮崎和加子, 村嶋幸代

第 5 回「老年医学」市民公開講演会 (シンポジスト)

シンポジウム「老年者介護の問題点と今後の動向」(司会: 井口昭久, 水島 豊)

東京都 全電通ホール, 2000 年 9 月 9 日

村嶋幸代, 安村誠司 (司会)

第 59 回日本公衆衛生学会

シンポジウム「介護保険を迎えて」

群馬県 グリーンドーム前橋, 2000 年 10 月 18~20 日

村嶋幸代, 安田美弥子 (司会)

第 20 回日本看護科学学会

シンポジウム「社会ニーズを先取りする看護政策論の構築」

東京都 東京国際フォーラム, 2000 年 12 月 15~16 日

堀井とよみ, 村嶋幸代 (演者)

松本市市民フォーラム

基調トーク「健康文化の地域づくり実践: 水口町の町づくりのポイントと成果」

長野県 松本市福祉会館, 2001 年 2 月 4 日

田高悦子

平成 12 年度訪問看護婦指導者研修会 (厚生省委託社団法人日本看護協会主催) 講師

東京都 日本看護協会看護教育・研究センター

2000 年 11 月 1, 9, 13 日, 12 月 1 日, 1 月 18, 24, 29 日

(7) シンポジウム・セミナー等

金川克子

: 平成 11 年度看護職員現任教育研修会地域における看護大学の役割、石川県女性センター, 1999 年 10 月 6 日

金川克子

平成 11 年度・大学院教育に関する医学部保健学科研修会 特別講演：保健系大学院教育のあり方
－看護学領域を中心に－、広島大学医学部保健学科，1999 年 6 月 4 日

金川克子

愛媛大学医学部看護学科 講師、特別講義：地域看護活動の展望
－介護保険の実施を目前にして－、愛媛大学，1999 年 12 月 21 日

金川克子

第 25 回日本保健医療社会学会大会 シンポジスト、シンポジウム「介護保険時代の保健・医療・福祉の
連携」。東京都老人総合研究所，1999 年 5 月 22 日～23 日

金川克子

第 25 回日本医学会総会 シンポジウム 司会：シンポジウム「在宅高齢者の看護サービス・システム」
(司会：金川克子，平山朝子)、東京国際フォーラム，1999 年 4 月 2 日～4 日

中野夕香里，鶴田恵子，菅田勝也，村嶋幸代

第 49 回日本病院学会シンポジスト、シンポジウム「看護，新しい世紀での役割」(司会：上泉和子)、北
海道 札幌厚生年金会館，1999 年 6 月 10・11 日

島内節，村嶋幸代，平山朝子，川越博美

ワークショップ：修士・博士課程における地域看護学教育、第 2 回日本地域看護学会、山梨県 山梨医科
大学，1999 年 6 月 19・20 日

横手喜美恵，高澤洋子，石田勝重，村嶋幸代

第 14 回大阪在宅ケア研究会 分科会「365 日 24 時間ケア」(司会：松下章宏・中村裕美子)、大阪府 大
阪府教育会館，1999 年 8 月 7 日

立身政信，村嶋幸代 (司会)

シンポジウム「政策づくりへの市民参加 －市民と行政の姿勢と課題－」、第 3 回日本健康福祉政策学会、
東京都 中野 Zero，1999 年 11 月 26～28 日

村嶋幸代

地域看護市民フォーラム 講師、24 時間在宅ケアについて、兵庫県姫路市，2000 年 1 月 22 日

田高悦子，金川克子

地域における看護介入に関する研究をめぐって、日本地域看護学会第 2 回学術集会ワークショップ、山

梨県 山梨医科大学, 1999年6月19~20日

田高悦子

平成 11 年度訪問看護婦指導者研修会（厚生省委託社団法人日本看護協会主催） 講師、東京都 日本看護協会看護教育・研究センター, 1999年11/11, 15, 12/2, 17, 21, 2000年1/25, 28

(8) 海外文献紹介・翻訳

(9) その他

竹内孝仁, 村嶋幸代, 加瀬裕子 (座談会)

利用者が求める「介護の科学化」(司会 岡本祐三)

介護保険情報, 2001年1月号, 6-15, 2001

村嶋幸代

介護保険と予防活動の効果

医療と社会, 19(7), 巻頭言, 2000

永田智子

用語解説: よく聞くケアリング用語「カウンセリング」「集団療法」

地域ケアリング, 2(5), 91, 2000

永田智子

用語解説: よく聞くケアリング用語「退院計画」「POS」

地域ケアリング, 2(7), 91, 2000

永田智子

用語解説: よく聞くケアリング用語「プライマリケア」「遠隔医療」

地域ケアリング, 2(14), 93, 2000

田高悦子

用語解説: よく聞くケアリング用語「老人保健施設」「療養型病床群」

地域ケアリング, 2(7), 91, 2000

田高悦子

用語解説: よく聞くケアリング用語「ノーマライゼーション」「地域リハビリテーション」

地域ケアリング, 2(14), 93, 2000

田高悦子

用語解説: ケアマネージャー試験に出る用語解説

「介護保険制度」「介護支援専門員」「第1号被保険者」「第2号被保険者」
地域ケアリング, 3(4), 89, 2001

蔭山正子

用語解説：よく聞くケアリング用語「グループホーム」「セルフヘルプ・グループ」
地域ケアリング, 2(5), 91, 2000

蔭山正子

用語解説：よく聞くケアリング用語「精神保健福祉法」「障害者基本法」
地域ケアリング, 2(9), 95, 2000

都筑千景

用語解説：よく聞くケアリング用語「尿失禁」「骨粗鬆症」
地域ケアリング, 2(11), 93, 2000

永井さなえ

用語解説：よく聞くケアリング用語「老人保健法」「老人福祉法」
地域ケアリング, 2(9), 95, 2000

永井さなえ

用語解説：よく聞くケアリング用語「保健所」「民生委員」
地域ケアリング, 3(2), 86, 2001

松谷美和子

用語解説：よく聞くケアリング用語「ストマ」「オストメイト」
地域ケアリング, 2(11), 93, 2000

松谷美和子

用語解説：よく聞くケアリング用語「ストレス・コーピング」「ドクター・ショッピング」
地域ケアリング, 3(2), 86, 2001

平成12年度地域看護学教室研究業績

(1) 抄読会

(毎週火曜日：前期 2000.4/18～ 7/11, 後期 9/19～ 2001.2/13)
平成12年度、抄読会において紹介された文献は以下のものである。

Naylor MD, Brooten D, Campbell R, Jacobsen BS, Mezey MD, Pauly MV, Schwartz JS

Comprehensive discharge planning and home follow-up of hospitalized elders: A randomized clinical trial
JAMA, 281(7), 613-620, 1999

Geddes JML, O'Brien A, Walker C, Chamberlain MA

The role of liaison health visitors in rehabilitation of stroke patients after discharge
Health Visitor, 80(9), 347-351, 1997

Saito S, Nomura N, Noguchi Y, Tezuka I

Translatability of family concepts into the Japanese culture: Using the Family Environment Scale
Family Process, 35(6), 239-257, 1996

Mittelman MS, Ferris SH, Shulman E, Steinberg G, Ambinder A, Mackell JA, Cohen J

A comprehensive support program: Effect on depression in spouse-caregivers of AD patients
Gerontologist, 35(6), 792-802, 1995

Campbell EM, Redman S, Moffitt PS, Sanson-Fisher RW.

The relative effectiveness of educational and behavioral instruction programs for patients with NIDDM: A randomized trial
Diabetes Educator, 22(4), 379-386, 1996

Carol LM, Morita S, Judith BB, Kathryn D, Patricia C.

Creating health with chronic illness [Living with chronic illness]
Advances in Nursing Science 18(3), 1-15, 1996

WHO Euporean Collabolative Group

European collaborative trial of multifactorial prevention of coronary heart disease: Final report on the 6-year results Lancet, 1, 869-872, 1986

Stuck AE, Aronow HU, Steiner A, Alessi CA, Bula CJ, Gold MN, Yuhas KE, Nisenbaum R, Rubenstein LZ, Beck JC

A trial of annual in-home comprehensive geriatric assessments for elderly people living in the community
New England Journal of Medicine, 333, 1184-9, 1995

Weaver FM, Perloff L, Waters T

Patients' and caregivers' transition from hospital to home: Needs and recommendations
Home Health Care Services Quarterly, 17(3), 26-48, 1998

Gebbie KM, Hwang I.

Preparing currently employed public health nurses for changes in the health system
American Journal of Public Health, 90(5), 716-721, 2000

Walise MN, Martin SL, Tessaro I, Campbell MK, Cross AW

Social support and psychological functioning among high-risk mothers: The impact of the baby love maternal outreach worker program
Public Health Nursing, 17(4), 280-291, 2000

Smeenk FW, deWitte LP, van Haastregt JC, Schipper RM, Biezemans HP, Crebolder HF

Transmural care. A new approach in the care for terminal cancer patients: its effects on re-hospitalization and quality of life
Patient Education and Counseling, 35, 189-199, 1998

Glasgow RE, Toobert DJ, Hampson SE

Effects of a brief office-based intervention to facilitate diabetes dietary self-management
Diabetes Care, 19(8), 835-841, 1996

Seltzer MM, Li LW

The dynamics of caregiving: Transitions during a three-year prospective study
Gerontologist, 40(2), 165-178, 2000

Bright JL, Baker KD, Neimeyer RA

Professional and paraprofessional group treatments for depression: A comparison of cognitive-behavioral and mutual support interventions
Journal of Consulting and Clinical Psychology, 67(4), 491-501, 1999

Numinen VJ, Haas DL, Yaroach L, Fralick P

Building community-based service system for children with special needs: The Michigan locally based services program
Issues in Comprehensive Pediatric Nursing, 15, 17-37, 1992

Hatch M, Levin B, Shu XO, Susser M

Maternal leisure-time exercise and timely delivery
American Journal of Public Health, 88(10), 1528-1533, 1998

Mistiaen P, Duijnhouwer E, Prins-Hoekstr A, Ros W, Blaylock A

Predictive validity of the BRASS index in screening patients with post-discharge problems
Journal of Advanced Nursing, 30(5), 1050-1056, 1999

(2) 研究会

地域看護学教室研究会 (毎週第3金曜日 18:00~20:00)

第63回 2000年4月21日

田上 豊 (三菱総合研究所)

「介護保険と今後の地域看護」

第64回 5月26日

深谷 安子 (東海大学・老年看護学)

「博士論文報告：在宅要介護高齢者のADL自己効力感尺度の開発とその信頼性・妥当性の検討」

第65回 6月9日

江藤 文夫 (東大医学系研究科・理学療法部)

「高次脳機能障害」

第66回 6月16日

岡本 玲子 (神戸大学医学部保健学科・地域看護学)

「ケアマネジメントに関する研究：研究動機から今後の方向性」

第67回 7月21日

清水 洋子 (日本赤十字看護大学・地域看護学)

「フォーカス・グループ・インタビュー法」

第68回 9月22日

野村 陽子 (厚生省地域保健健康増進栄養課・保健指導室)

「保健婦活動に関わる厚生行政の動向」

第69回 10月27日

Patricia Liehr (University of Texas- Houston; School of Nursing)

"Cardiovascular Rehabilitation: Lessons Learned From Our Japanese and American Research Participants"

第70回 11月17日

山崎 喜比古 (東大医学系研究科・健康社会学)

「『事例研究と統計調査』について考える」

第71回 12月22日

永田 久美子（高齢者痴呆介護研究・研修センター）
「望まれるグループホームのあり方とその成立条件」

第72回 2001年3月2日

伊藤 麻子／白戸 舞（板橋健康福祉センター）
「保健婦が取り組んだ介護予防活動」

第73回 3月17日

田高 悦子（東大医学系研究科博士課程・地域看護学）

「博士論文報告：Intervention Study on Adaptation to Daily Life in Demented Elderly -Randomized Clinical Trial of a Program of Reminiscence- 在宅痴呆性高齢者の日常生活適応に関する研究—無作為化臨床比較試験による回想法を取り入れたプログラムの有効性の検討—」

（3）研究プロジェクト

村嶋幸代，野川とも江，春名めぐみ，永田智子

老人保健に係わる保健婦活動の推進に関する研究

平成12年度老人保健事業推進費等補助金事業 —高齢者の自立支援および元気高齢者づくりのための調査研究等事業—（主任研究者：村嶋幸代）

村嶋幸代，永田智子

特定機能病院における高齢者の退院支援システムに関する研究

平成12年度長寿医療研究委託事業 —高齢者の総合診療システムの構築に関する研究—（研究代表者：遠藤英俊）

柳沢愛子，若林浩司，永田智子，村嶋幸代，田城孝雄，今川美恵子，大内尉義，鳥羽研二

特定機能病院における要介護高齢者への退院支援方策の作成

平成12年度訪問看護・在宅ケア研究助成事業（主任研究者：柳沢愛子）

川越博美，村嶋幸代，錦戸典子，長江弘子，成瀬和子

末期がん在宅ケアの標準化に関する研究

平成12年度科学研究費（基盤研究B）（研究代表者：川越博美）

金川克子，立浦紀代子，田高悦子

在宅高齢者に対する組織的な保健・看護・介護プログラム開発と評価に関する研究

平成12年度厚生省長寿科学総合研究（主任研究者：金川克子）

金川克子，田高悦子

老人性痴呆患者の日常生活適応にむけた看護介入に関する研究
平成 12 年度科学研究費（主任研究者：金川克子）

蔭山正子, 桶谷肇, 丹羽大輔, 良田かおり, 横山恵子
専門職による家族会支援のガイドライン作成に関する研究
平成 12 年度精神障害者社会復帰促進センター研究

(4) 研究交流促進

Sachiyo Murashima, Satoko Nagata, Naomi Sumi, Azusa Yokoyama
Creating Care System into the Community: Discharge Planning at the Tokyo University Hospital.
The 2nd Conference on Nursing Education and Research Between School of Nursing, Seoul National
University and School of Health Sciences and Nursing, The University of Tokyo
University of Tokyo, Tokyo, Japan. Feb. 23, 2001

卒業論文

大島浩子（指導教官：村嶋幸代）
高次脳機能障害を有する患者の行動の特徴と看護ケアの方向性 特に失認・失行に焦点を当てて

久富深雪（指導教官：村嶋幸代, 永田智子）
特定機能病院の入院患者における介護保険に関する調査

修士論文

征矢野あや子（指導教官：村嶋幸代）
転倒予防プログラムの評価 —転倒予防自己効力感を中心に—

玉木健太郎（指導教官：村嶋幸代）
在宅健康管理システム導入後の利用に関する一考察

本田亜起子（指導教官：金川克子／村嶋幸代）
一人暮らし高齢者の特徴と自立に関連する要因の検討

博士論文

田高悦子（指導教官：金川克子／村嶋幸代）
Intervention Study on Adaptation to Daily Life in Demented Elderly
—Randomized Clinical Trial of a Program of Reminiscence—
在宅痴呆性高齢者の日常生活適応に関する研究
—無作為化臨床比較試験による回想法を取り入れたプログラムの有効性の検討—